

市民活動交流センター

市民活動団体向け「ロッカー」

使用団体募集要項

岐阜市市民協働推進部

< 目 次 >

1	施設の概要	1
2	使用期間	1
3	応募資格	1
4	応募手続等	2
	(1)申し込み書類の提出方法等	
	(2)提出書類	
	(3)質問の受付	
	(4)応募に関する留意事項	
5	使用までのスケジュール	2
6	使用団体の決定方法	3
	(1)決定方法	
	(2)複数区画の使用	
	(3)申請結果	
7	権利義務の譲渡の禁止	3
8	使用上の留意点	3
9	使用の取り消し	3
10	お問い合わせ先	4
◇申請に係る書類		
	○ロッカー使用申込書	5
	○岐阜市市民活動団体登録（更新）申請書	6
◇参考資料		
	○みんなの森 ぎふメディアコスモス条例	8
	○みんなの森 ぎふメディアコスモス条例施行規則（様式を除く）	13

以下の内容で、ロッカー（メールボックス含む。）の使用団体を募集します。

1 施設の概要

①所在地 岐阜市司町40番地5 ぎふメディアコスモス1階 市民活動交流センター内

②区画数

区 分	使用料(1ヶ月)	区画数
ロッカー 大 (巾320×高さ540×奥行510mm 予定)	300円	24区画
ロッカー 小 (巾320×高さ400×奥行510mm 予定)	150円	24区画

※ロッカー使用団体は付属設備として、メールボックスが使用できます。

(内寸法：巾240×深さ80×奥行330mm)

③使用時間

9:00から21:00まで

※原則毎月最終火曜日及び12月31日から1月3日までは休館日のためご利用できません。

2 使用期間

原則1年（年度ごとに募集）

3 応募資格

ロッカーの使用申請に係る応募資格は、次の条件を満たす団体とします。

① 岐阜市市民活動団体登録要綱第4条の規定により※登録を受けた団体。

※団体登録を受けることができる要件

- ・会則、規約または定款の主たる目的及び活動が特定非営利活動促進法（平成10年法律第7号）別表に掲げる活動のいずれかに該当するものであること。
- ・市内で活動し、又は活動することを予定していること。
- ・5人以上の会員で構成されていること。
- ・入退会に不当な制限がないこと。
- ・総会、運営委員会その他の民主的な意思決定の機関を有すること。
- ・宗教活動又は政治活動を主たる目的とした団体でないこと。
- ・特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党について推薦し、支持し、又は反対することを目的とした団体でないこと。
- ・公の秩序又は善良な風俗に反する活動をしていないこと。

4 応募手続等

(1) 申し込み書類の提出方法等

市民活動交流センターのホームページで（以下「交流センター」という。）で書類を入手し、**直接提出してください**。申込みは随時受け付けています。応募に要する経費は全て応募者の負担となります。

※メールやFAX、郵送等による送付、受付はいたしません。

※ロッカーの空きがなくなり次第受付は終了します。

(2) 提出書類

- ①ロッカー使用申込書
- ②岐阜市市民活動団体登録の申請に係る書類（団体登録がされていない場合のみ）
 - i) 岐阜市市民活動団体登録（更新）申請書
 - ii) 会則又は規約（特定非営利活動法人にあっては、定款）
 - iii) 役員名簿または会員名簿
 - iv) 申請する日の属する事業年度の事業計画書及び予算書
 - v) 直近の事業年度の事業報告書及び決算書（団体設立後1年未満のものは除く）
 - vi) 活動状況がわかる参考資料（会報、ニュースレターなど提出できる資料。）

(3) 応募に関する留意事項

- ① 申込書類に虚偽の記載があった場合は、失格とします。
- ② 申込書類は理由の如何を問わず、返却いたしません。
- ③ 申込受付後に辞退する場合は、辞退届（任意様式）を提出してください。
- ④ 市が必要と認める場合は、追加書類の提出を求めることがあります。
- ⑤ 応募者が提出した書類等は、岐阜市情報公開条例（昭和60年6月20日岐阜市条例第28号）第2条に定める公文書となり、情報公開の対象となります。

5 使用までのスケジュール

募集期間	随時
書類審査	受付後、おおよそ1～2週間
結果通知	受付後、おおよそ1～2週間
使用開始	使用承認された日から

6 使用団体の決定方法

(1)決定方法

ロッカーの使用団体は、先着順により決定します。

また、使用候補者の選外となった団体については順位を定めて補欠者とします。補欠者としての効力は、選定結果を通知した日からその年度の3月31日までとし、年度の途中で退去等により空き区画が生じた場合に、先着順位より補欠者の意向を確認のうえ使用を許可するものとします。

(2)複数区画の使用

原則1団体1区画の使用としますが、空きがある場合は複数区画の使用も可能です。

(3)申請結果

申請結果については、後日申請団体へ通知します。

7 権利義務の譲渡の禁止

ロッカー使用者は、権利義務を第三者に譲渡し、若しくは継承させ、又は担保に供することはできません。

8 使用上の留意点

- ① ロッカーの使用は、使用許可期間に対し（使用の有無に関わらず）、使用料がかかります。
- ② 使用料は、原則として使用する月の前月末までに納入してください。
- ③ 使用する区画の場所については、使用が継続して許可された使用者の場合はその使用区画を継続することとし、新たに使用許可された団体は話合いで決定します。
- ④ 使用開始後、ロッカーの使用状況や団体の活動状況等について、適宜、報告して頂く場合があります。
- ⑤ 施設の管理運営上必要があると認めた場合、ロッカーの中身を確認させていただく場合があります。その場合、使用者は拒むことはできません。
- ⑥ 使用者の責に帰する事由により、市若しくは第三者に損害を与えた場合は、損害を補償するものとします。

9 使用の取り消し

- ① ロッカーの使用許可期間中に団体が使用を中止する場合は、3ヶ月前までに所定の書面により申し出てください。使用月の途中で退去されても、日割りで月の料金が発生します。
- ② 市は、使用者が以下のいずれかに該当すると認めたときは、使用の取り消しを命ずることができま
す。その場合、速やかに使用を中止し退去していただきます。
 - ・応募資格に不適合となったとき。
 - ・団体が解散若しくは活動休止となったとき。
 - ・市民活動交流センターの適正な管理運営を阻害する活動を行ったとき。
 - ・料金未払いなどの違反行為があったとき。
 - ・関係法令、条例、規則又は要綱に基づく市の指示に従わないとき。
 - ・関係法令、条例、規則又は要綱の規定に違反したとき。

・その他、市が使用させることが不適切と認めたととき。

③ 使用者は、その使用期間が満了したとき又は使用を取り消されたときは、ロッカーを速やかに原状に復してください。なお、使用者が原状回復義務を履行しない場合、市において原状に復し、その費用を使用者に請求することとします。

10 お問い合わせ先

○岐阜市役所 市民協働推進部 市民活動交流センター

〒500-8076 岐阜市司町 40 番地 5

電 話：058-264-0011（直通）

E-mail：comm-act@city.gifu.gifu.jp

開館時間：9：00～21：00

休 館 日：原則毎月最終火曜日・年末年始（12月31日～1月3日）

承認番号 第 号
承認日 年 月 日

ロッカー使用申込書

申込日 年 月 日

（あて先）岐阜市長

団体名
氏名
申込者
住所 〒
電話番号 （ ） ー

市民活動交流センターのロッカーを使用したいので、次のとおり申し込みます。

ふりがな 団体名	
代表者氏名	
団体の所在地	
設立年月日	
使用目的	
希望設備	<input type="checkbox"/> 大ロッカー <input type="checkbox"/> 小ロッカー

団体登録番号 第 号
登録日 年 月 日

岐阜市市民活動団体登録（更新）申請書

申請日 令和 年 月 日

（あて先）岐阜市長

団体名

申込者

代表者名

（役職）（氏名）

住所

（事務所住所、ない場合は代表者住所）

〒

電話番号 （ ） —

市民活動団体の登録又は登録の更新をしたいので、岐阜市市民活動団体登録要綱第3条（第7条第2項の規定により準用する場合を含む。）の規定により、次のとおり申請します。

なお、登録された場合は、市が登録市民活動団体に関する情報を市民に提供するため、団体名、代表者の氏名、登録の年月日及び登録番号並びにこの申請書及び添付書類に記載した事項（岐阜市情報公開条例（昭和60年岐阜市条例第28号）第6条第1項各号に掲げる非公開とすることができる情報（代表者氏名を除く。）を除く。）が公表されることに同意します。

団体区分	<input type="checkbox"/> NPO法人（特定非営利活動法人） <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 市民活動団体（NPO法人を除く。） （ ）		
ふりがな 団体名			
代 表 者	役職名		
	氏名		
	住所		
	電話番号		携帯電話番号
	FAX番号		
	メールアドレス		

事務局 連絡先	氏名				
	住所				
	電話番号		携帯電話番号		
	FAX番号				
	メールアドレス		ホームページ	URL	
設立	年	月	日	会員数	人
団体の規約	<input type="checkbox"/> 定めている（会則・規約・定款） <input type="checkbox"/> 定めていない				
事務所状況	現在 <input type="checkbox"/> 事務所がある <input type="checkbox"/> 事務所がない				
活動範囲	<input type="checkbox"/> 岐阜市内 <input type="checkbox"/> 岐阜市内及び近隣 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
活動日 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 毎日 <input type="checkbox"/> 1週間に_____回 <input type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 火 <input type="checkbox"/> 水 <input type="checkbox"/> 木 <input type="checkbox"/> 金 <input type="checkbox"/> 土 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 祝休日 <input type="checkbox"/> 1ヶ月に_____回（第 週） <input type="checkbox"/> 1年に_____回（ 月） <input type="checkbox"/> 不定期				
活動時間帯					
会費の有無	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり（ 円／年・月）				
活動分野 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 保健・医療・福祉 <input type="checkbox"/> 社会教育 <input type="checkbox"/> まちづくり <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 観光の振興 <input type="checkbox"/> 農村漁村・中山間地域の振興 <input type="checkbox"/> 学術・文化・芸術・スポーツの振興 <input type="checkbox"/> 環境の保全 <input type="checkbox"/> 災害救援 <input type="checkbox"/> 地域安全 <input type="checkbox"/> 人権擁護・平和 <input type="checkbox"/> 国際協力 <input type="checkbox"/> 男女共同 <input type="checkbox"/> 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 情報化 <input type="checkbox"/> 科学技術 <input type="checkbox"/> 経済の活性化 <input type="checkbox"/> 職能開発・雇用拡充 <input type="checkbox"/> 消費者保護 <input type="checkbox"/> 団体運営・活動支援				
活動内容					
団体PR					

みんなの森 ぎふメディアコスモス条例

(設置)

第1条 市民の知識及び教養の向上を図り、市民の文化活動の場を提供し、市民活動の支援及び交流を促進するとともに、まちのにぎわいを創出し、もって豊かで活力ある地域社会の実現に寄与するため、知、絆及び文化の拠点として、みんなの森 ぎふメディアコスモス（以下「ぎふメディアコスモス」という。）を設置する。

(位置)

第2条 ぎふメディアコスモスの位置は、岐阜市司町40番地5とする。

(開館時間等)

第3条 ぎふメディアコスモスの開館時間及び使用時間並びに休館日は、規則で定める。

(施設)

第4条 ぎふメディアコスモスは、次に掲げる施設をもって構成する。

(1) 市民活動交流センター

ア スタジオ

イ 多目的ホール

ウ 展示室

エ 市民活動支援ブース

オ アからエまでに掲げるもののほか、市民活動交流センターに附属する施設

(2) 岐阜市立中央図書館

(3) 憩い・にぎわい広場

(4) 駐車場

2 岐阜市立中央図書館の設置及び管理については、岐阜市立図書館条例（昭和33年岐阜市条例第7号）の定めるところによる。

(事業)

第5条 ぎふメディアコスモスは、次に掲げる事業を行う。

(1) 多世代の交流の促進に関すること。

(2) 中心市街地におけるにぎわいの創出に関すること。

(3) 次に掲げる市民活動（社会的課題を解決するために展開される営利を目的としない市民の自発的な社会貢献活動をいい、多文化共生及び国際交流を推進するための活動を含む。以下同じ。）に関すること。

ア 情報の集積及び発信

イ 実践の場の提供

ウ 支援及び交流の促進

エ 人材の育成

オ 調査及び研究

(4) 前3号に掲げるもののほか、市長が必要と認める事業

(使用の許可)

第6条 市民活動交流センターの施設（附属設備を含む。以下同じ。）を使用しようとする者（市民活動支援ブ

ースにあつては、市民活動を行う団体のうち市長が認めるものに限る。)は、あらかじめ市長の許可を受けなければならない。

2 憩い・にぎわい広場において、次の各号のいずれかに掲げる行為をしようとする者は、あらかじめ市長の許可を受けなければならない。

- (1) 行商その他これに類する行為をすること。
- (2) 業として写真又は映画を撮影すること。
- (3) 興行を行うこと。
- (4) 競技会、展示会、博覧会その他の催し、集会等のために憩い・にぎわい広場の全部又は一部を独占して利用すること。

3 市長は、ぎふメディアコスモスの管理上必要があるときは、前2項の規定による使用の許可(以下「使用許可」という。)に条件を付けることができる。

(使用の制限)

第7条 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、使用許可をしてはならない。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあるとき。
- (2) 集团的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認めるとき。
- (3) 建物又は附属設備若しくは備品(以下「建物等」という。)を汚損し、損傷し、又は滅失するおそれがあるとき。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、ぎふメディアコスモスの管理上支障を来すおそれがあるとき。

(使用権の譲渡等の禁止)

第8条 第6条第1項又は第2項の規定により使用許可を受けた者(以下「使用者」という。)は、許可を受けた目的以外の目的に使用し、又は使用の権利を譲渡し、若しくは転貸してはならない。

(使用許可の取消し等)

第9条 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、使用許可を取り消し、又は使用の中止を命ずることができる。

- (1) この条例又はこの条例に基づく規則等の規定に違反したとき。
- (2) 第7条各号のいずれか又は前条の規定に該当する事由が生じたとき。
- (3) 偽りその他不正な手段により使用許可を受けたとき。
- (4) 使用許可に付した条件に違反したとき。

2 前項の規定の適用によって使用者が受けた損害については、市は、その賠償の責めを負わない。

(使用料)

第10条 使用者は、市民活動交流センターの施設又は憩い・にぎわい広場を使用する場合は、別表(6の表を除く。)に定める額の使用料を前納しなければならない。ただし、市長が特別の理由があると認める場合は、この限りでない。

2 駐車場を使用する者は、別表の6の表に定める額の使用料を自動車の出場の際に納付しなければならない。

3 市長は、公益上その他特別の理由があると認める場合は、使用料を減免することができる。

4 既納の使用料は、返還しない。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、その全部又は一部を返還することができる。

(原状回復の義務)

第11条 使用者は、使用許可を受けた施設の使用が終わったとき又は使用許可を取り消され、若しくは使用の

中止を命ぜられたときは、直ちに原状に回復しなければならない。

(禁止行為)

第12条 ぎふメディアコスモスを利用する者は、ぎふメディアコスモスにおいて次に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 許可を受けずに寄附金の募集、物品の販売又は飲食物の販売若しくは提供をすること。
- (2) 騒音を発する等他人の迷惑となる行為をすること。
- (3) 火災、爆発その他危険を生じおそれのある行為をすること。
- (4) 建物等を汚損し、又はき損するおそれのある行為をすること。
- (5) 許可を受けずに広告類を掲示し、又はまきちらす行為をすること。
- (6) 所定の場所以外において飲食し、又は喫煙すること。
- (7) 前各号に掲げるもののほか、管理上必要な指示に反する行為をすること。

(入場の制限)

第13条 市長は、前条各号に掲げる行為をする者のほか、他人に危害を加え、又は他人の迷惑となる物を携行する者その他ぎふメディアコスモスの管理に支障を来すと認める者に対して、入場を拒絶し、又は退場を命ずることができる。

(損害の賠償)

第14条 建物等を汚損し、損傷し、又は滅失した者は、その損害を賠償しなければならない。

(職員の立入り)

第15条 市長は、ぎふメディアコスモスの管理上必要があると認めるときは、市長が指定した職員を使用中の施設に立ち入らせることができる。この場合において、使用者は、当該職員の立入りを拒むことはできない。

(みんなの森 ぎふメディアコスモス運営委員会)

第16条 ぎふメディアコスモスの運営に関する事項を審議するため、みんなの森 ぎふメディアコスモス運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。

2 運営委員会の組織及び運営に関し必要な事項は、規則で定める。

(委任)

第17条 この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、規則で定める日から施行する。ただし、第16条及び附則第3項の規定は、公布の日から施行する。

(岐阜市NPO・ボランティア協働センター条例の廃止)

2 岐阜市NPO・ボランティア協働センター条例（平成16年岐阜市条例第12号）は、廃止する。

(準備行為)

3 第6条の規定による使用許可に係る手続その他この条例を施行するために必要な行為は、この条例の施行前においても行うことができる。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成31年10月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 第1条の規定による改正後の岐阜市文化会館条例の規定は、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）以後に行う使用許可に係る使用料について適用し、施行日に行う使用許可に係る使用料については、なお従前の例による。
- 3 第2条の規定による改正後の岐阜市生涯学習女性センター条例の規定は、施行日以後に行う使用許可に係る使用料について適用し、施行日前に行う使用許可に係る使用料については、なお従前の例による。
- 4 第3条の規定による改正後のみんなの森ぎふメディアコスモス条例の規定は、施行日以後に行う使用許可に係る使用料について適用し、施行日前に行う使用許可に係る使用料については、なお従前の例による。
- 5 第4条の規定による改正後の岐阜市コミュニティセンター条例の規定は、施行日以後に行う使用許可に係る使用料について適用し、施行日前に行う使用許可に係る使用料については、なお従前の例による。
- 6 第5条の規定による改正後の岐阜市柳津生涯学習センター条例の規定は、施行日以後に行う使用許可に係る使用料について適用し、施行日前に行う使用許可に係る使用料については、なお従前の例による。
- 7 第6条の規定による改正後の岐阜市立学校等体育施設夜間開放使用料徴収条例の規定は、施行日以後に行う使用許可に係る使用料について適用し、施行日前に行う使用許可に係る使用料については、なお従前の例による。
- 8 第7条の規定による改正後の岐阜市公民館条例の規定は、施行日以後に行う使用許可に係る使用料について適用し、施行日前に行う使用許可に係る使用料については、なお従前の例による。
- 9 第10条の規定による改正後の岐阜市青少年会館条例の規定は、施行日以後に行う使用許可に係る使用料について適用し、施行日前に行う使用許可に係る使用料については、なお従前の例による。
- 10 第11条の規定による改正後の岐阜市少年自然の家条例の規定は、施行日以後に行う使用許可に係る使用料について適用し、施行日前に行う使用許可に係る使用料については、なお従前の例による。
- 11 第12条の規定による改正後の岐阜市体育館条例の規定は、施行日以後に行う使用許可に係る使用料について適用し、施行日前に行う使用許可に係る使用料については、なお従前の例による。
- 12 第13条の規定による改正後の岐阜市屋外体育施設条例の規定は、施行日以後に行う使用許可に係る使用料について適用し、施行日前に行う使用許可に係る使用料については、なお従前の例による。
- 13 第14条の規定による改正後の岐阜市スポーツ交流センター条例の規定は、施行日以後に行う使用許可に係る使用料について適用し、施行日前に行う使用許可に係る使用料については、なお従前の例による。

別表（第10条関係）

1 スタジオ

区分	使用料
	1時間につき
スタジオA-1、スタジオA-2（各室につき）	560円
スタジオA-1、スタジオA-2（併せて使用する場合）	890円
スタジオB	560円

スタジオC	350円
スタジオD	270円

備考 入場料その他これに類する対価を徴収する場合の使用料は、この表に定める使用料の10割に相当する額を加算した額とする。ただし、練習、準備等のために使用する場合の使用料は、この表に定める使用料とする。

2 多目的ホール

区分	使用料				
	午前	午後	夜間	終日	時間外 の使用
					1時間につき
平日	14,050円	17,020円	20,640円	49,350円	2,640円
土曜日、日曜日及び休日	15,310円	18,300円	24,130円	55,560円	3,400円

備考

- 「午前」とは午前9時から正午まで、「午後」とは午後1時から午後4時まで、「夜間」とは午後5時から午後9時まで、「終日」とは午前9時から午後9時までとする。
- 入場料その他これに類する対価を徴収する場合の使用料は、この表に定める使用料の10割に相当する額を加算した額とする。ただし、練習、準備等のために使用する場合の使用料は、この表に定める使用料の額とする。
- 休日とは、国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日をいう。

3 展示室

区分	使用料
	終日
展示室A、展示室B(各室につき)	14,240円
展示室A、展示室B(併せて使用する場合)	22,790円
展示室拡大スペース	10,480円

備考

- 「終日」とは、午前9時から午後9時までとする。
- 入場料その他これに類する対価を徴収する場合の使用料は、この表に定める使用料の10割に相当する額を加算した額とする。ただし、練習、準備等のために使用する場合の使用料は、この表に定める使用料の額とする。
- 展示室拡大スペースの使用許可は、展示室A及び展示室Bと併せて使用する場合に行うものとする。

4 市民活動支援ブース

単位及び期間	使用料
1区画につき1か月	2,280円

備考 月の途中に市民活動支援ブースの使用許可を受け、又は使用を廃止した場合におけるその月に係る使用料の額は、日割りによって計算して得た額とする。この場合において、当該額に1円未満の端数があるときは、これを切り捨てる。

5 憩い・にぎわい広場

岐阜市都市公園条例（昭和44年岐阜市条例第9号）別表第2(3)の表に定めるところによる。この場合において、同表中「競技会、展示会、博覧会その他これらに類するもの」とあるのは、「競技会、展示会、博覧会その他の催し、集会等のための憩い・にぎわい広場の全部又は一部を独占した利用」とする。

6 駐車場

単位及び時間	使用料
1台30分ごとにつき	100円

7 ぎふメディアコスモスにおいて有料で使用させる附属設備の使用料は、規則で定める。

みんなの森 ぎふメディアコスモス条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、みんなの森 ぎふメディアコスモス条例（平成26年岐阜市条例第61号。以下「条例」という。）の施行に関し、必要な事項を定めるものとする。

(開館時間等)

第2条 みんなの森 ぎふメディアコスモス（以下「ぎふメディアコスモス」という。）（憩い・にぎわい広場を除く。次条第1項において同じ。）の開館時間又は使用時間は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

- (1) 駐車場 午前8時30分から午後9時30分まで
- (2) 前号の施設以外の施設 午前9時から午後9時まで

2 前項の規定にかかわらず、市長が必要と認めるときは、臨時に開館時間又は使用時間を変更することができる。

(休館日)

第3条 ぎふメディアコスモスの休館日は、次のとおりとする。

- (1) 各月の最終の火曜日（次号の休館日と重なった場合は、当該火曜日の属する週の直前の週の火曜日）。ただし、国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「祝日法による休日」という。）と重なった場合は、その翌日以後最初に到来する祝日法による休日でない日とする。
- (2) 年末年始（12月31日から翌年の1月3日まで）

2 市長は、必要と認めるときは、ぎふメディアコスモスを臨時に休館し、若しくは閉鎖し、又は前項の休館日を変更することができる。

(使用期間)

第4条 ぎふメディアコスモスは、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定める期間を超えて引き続き使用することができない。

- (1) スタジオ 3日
- (2) 多目的ホール及び憩い・にぎわい広場 7日
- (3) 展示室 14日
- (4) 市民活動支援ブース 1年

2 前項の規定にかかわらず、市長が必要と認めるときは、使用期間を変更することができる。

(使用許可の申請件数)

第4条の2 条例第6条第1項及び第2項に規定する使用許可（以下「使用許可」という。）について、1月間に申請をすることができる件数は、次の各号に掲げる施設の区分に応じ、それぞれ当該各号のとおりとする。この場合において、使用日以降は、当該件数の範囲内で再度当月内に申請をすることができる。

- (1) スタジオ スタジオごとに3件
- (2) 多目的ホール、展示室及び憩い・にぎわい広場 施設ごとに2件

2 前項の規定にかかわらず、市長が必要と認める場合は、同項に規定する件数を超えて申請をすることができる。

(事前予約)

第4条の3 スタジオ、多目的ホール又は展示室の使用許可を受けようとする者は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に掲げる期間に使用の予約（以下「事前予約」という。）をすることができる。

(1) スタジオ 次のア又はイに掲げる者の区分に応じ、使用開始日の4月前の日の属する月の当該ア又はイに掲げる期間

ア 市、条例第5条第3号に規定する市民活動を行う者のうち市長が認めるもの（以下「市長が認める市民活動団体」という。）並びに学校教育法（昭和22年法律第26号）の規定により設置された学校（中等教育学校及び大学を除く。）及び児童福祉法（昭和22年法律第164号）の規定により設置された児童福祉施設（以下「学校等」という。） 1日から8日まで（休館日を除く。）

イ アに掲げる者以外の者 16日から23日まで（休館日を除く。）

(2) スタジオ以外の施設 前号ア又はイに掲げる者の区分に応じ、使用開始日の1年1月前の日の属する月のそれぞれ同号ア又はイに掲げる期間

2 事前予約をすることができる件数は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に掲げるとおりとする。

(1) スタジオ スタジオごとに1件

(2) スタジオ以外の施設 施設ごとに1件（展示室にあつては、7日を単位とする。）

3 事前予約をしようとする者は、別に定める事前予約申込書を市長に提出するものとする。

4 事前予約において複数の申込みが重複した場合は、抽選により決定する。ただし、第1項第1号アに掲げる者の申込みが重複した場合は、次に掲げる順位により事前予約をする者（次項及び第6項において「事前予約者」という。）を決定する。

(1) 市

(2) 市長が認める市民活動団体

(3) 学校等

5 市長は、事前予約者を決定したときは、別に定める事前予約の申込結果通知書により当該事前予約者に通知するものとする。

6 前項に規定する事前予約者は、速やかに次条の規定による使用許可の申請をしなければならない。

（使用許可の申請）

第5条 市民活動交流センターの施設（市民活動支援ブースを除く。）若しくは憩い・にぎわい広場又は別表の1の表に掲げる附属設備（以下「施設等」という。）を使用しようとする者は、次の各号に掲げる使用しようとする施設等の区分に応じ、それぞれ当該各号に定める書類を市長に提出しなければならない。

(1) 市民活動交流センター又はその附属設備 市民活動交流センター使用申込書（様式第1号）

(2) 憩い・にぎわい広場 憩い・にぎわい広場使用許可申請書（様式第2号）

2 前項の規定による使用許可の申請は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に掲げる日までにいうものとする。ただし、市長が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

(1) スタジオ 使用開始日の3月前の日の属する月の初日から前日まで

(2) 前号に掲げる施設以外の施設 使用開始日の1年前の日の属する月の初日から7日前まで

（使用の許可）

第6条 市長は、施設等の使用許可をしたときは、次の各号に掲げる使用許可をした施設等の区分に応じ、それぞれ当該各号に定める書類を申請者に交付するものとする。

(1) 市民活動交流センター又はその附属設備 市民活動交流センター使用（変更）承認書（様式第3号。以

下「使用（変更）承認書」という。）

(2) 憩い・にぎわい広場 憩い・にぎわい広場使用（変更）許可書（様式第4号。以下「使用（変更）許可書」という。）

（市民活動支援ブース等の使用の手続）

第7条 市長は、市民活動支援ブース及び別表の2の表に掲げる附属設備の使用許可に当たっては、当該施設及び附属施設を使用しようとする者を公募するものとする。

2 前項に規定する市民活動支援ブースの使用許可をする者の選定に当たっては、岐阜市附属機関設置条例（平成25年岐阜市条例第7号）別表に規定する岐阜市市民活動支援事業審査委員会に諮問するものとする。

3 第1項に規定する使用許可の申請に係る手続は、別に定める。

（附属設備の使用料）

第8条 条例別表の7の表に規定する附属設備の使用料の額は、別表のとおりとする。

（使用の変更）

第9条 施設等の使用許可を受けた者（以下「使用者」という。）は、使用（変更）承認書又は使用（変更）許可書に記載された事項を変更しようとするときは、みんなの森 ぎふメディアコスモス使用変更申込書（様式第5号）に使用（変更）承認書又は使用（変更）許可書を添えて市長に提出し、その許可を受けなければならない。

2 市長は、前項の規定により使用の変更を許可したときは、使用（変更）承認書又は使用（変更）許可書を使用者に交付するものとする。

（使用の中止）

第10条 使用者は、施設等の使用を中止しようとするときは、みんなの森 ぎふメディアコスモス使用中止届出書（様式第6号）に使用（変更）承認書又は使用（変更）許可書を添えて、速やかに市長に届け出なければならない。

（使用料の減免）

第11条 条例第10条第3項の規定により、次の各号のいずれかに該当する場合は、使用料（条例別表の4の表及び6の表に規定する使用料を除く。）をそれぞれ当該各号に定めるとおり減免するものとする。

(1) 市が主催し、又は共催する事業で、市長が特に必要と認めた場合 免除

(2) 学校等の幼児、児童、生徒及び学生並びにこれらの引率者が、教育等の目的のため使用する場合 免除

(3) 市長が認める市民活動団体が使用する場合 5割相当額の減額

(4) 前3号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認めた場合 市長がその都度定める額の減額

2 条例第10条第3項の規定により、ぎふメディアコスモスを利用する者が自動車を駐車させる場合は、条例別表の6の表に規定する使用料について、駐車時間から2時間を減じた時間に相応する額に減額するものとする。

3 前項の場合において、次の各号のいずれかに該当するときは、条例別表の6の表に規定する使用料をそれぞれ当該各号に定めるとおり減免するものとする。

(1) 身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条第4項の規定により身体障害者手帳の交付を受けている者が運転し、又は同乗している自動車を駐車させるとき 5割相当額の減額

(2) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条第2項の規定により精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者が運転し、又は同乗している自動車を駐車させるとき 5割相当額の減額

(3) 都道府県又は地方自治法（昭和22年法律第67号）第252条の19第1項に規定する指定都市から療育手帳

の交付を受けている者が運転し、又は同乗している自動車を駐車させるとき

5割相当額の減額

(4) 前3号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認めたとき 市長がその都度定める額の減額

4 前3項の規定により使用料の減免を受けようとする者は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定める書類を、あらかじめ市長に提出しなければならない。ただし、第1項第2号の場合はその事実を証するものを、第2項の場合は駐車整理券を、前項第1号の場合は身体障害者手帳を、同項第2号の場合は精神障害者保健福祉手帳を、同項第3号の場合は療育手帳を提示し、申請に代えることができる。

(1) 市民活動交流センター 市民活動交流センター使用料減額・免除申請書（様式第1号）

(2) 憩い・にぎわい広場 憩い・にぎわい広場使用料減額・免除申請書（様式第2号）

5 第1項から第3項までの規定により算定された使用料の額に10円未満の端数が生じたときは、これを切り上げるものとする。

（使用料の返還）

第12条 条例第10条第4項ただし書の規定により使用料を返還する場合は、次の各号に掲げる場合に応じ、それぞれ当該各号に定める額を返還するものとする。

(1) 天災その他使用者の責めに帰すことのできない事由のため施設等を使用できなかった場合 全額

(2) 使用者から使用しようとする日（連続して2日以上使用するとき、その最初の日をいう。）の7日前（スタジオを使用する場合にあっては、前日）までに使用の中止の届出又は使用変更の申込みがあった場合 全額又は使用料の変更が生じた場合における過納となった額

(3) 前2号に掲げるもののほか、市長が特に必要があると認めた場合 その都度市長が定める額
（使用方法の事前打合せ等）

第13条 使用者は、事前に市長と多目的ホール、展示室又は憩い・にぎわい広場（以下「多目的ホール等」という。）の使用方法その他必要な事項の打合せを行わなければならない。

2 使用者は、多目的ホール等の使用が終わったときは、市長の点検を受けなければならない。

（使用者の責務）

第14条 使用者は、条例及びこの規則並びに職員の指示事項を遵守しなければならない。

（みんなの森 ぎふメディアコスモス運営委員会の組織）

第15条 条例第16条に規定するみんなの森 ぎふメディアコスモス運営委員会（以下「運営委員会」という。）は、委員15人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

(1) 学識経験を有する者

(2) 各種団体等が推薦する者

(3) 公募に応じた者

(4) 前3号に掲げるもののほか、市長が適当と認める者

3 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（委員長及び副委員長）

第16条 運営委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選により定める。

2 委員長は、運営委員会の会務を総理し、運営委員会を代表する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

（運営委員会の会議）

第17条 運営委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、その議長となる。

2 会議は、委員の過半数が出席しなければ、開くことができない。

3 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（部会）

第18条 運営委員会は、特定の事項について調査及び審議を行うため、部会を置くことができる。

2 部会に属すべき委員は、委員のうちからその都度委員長が指名する。

3 前2条の規定は、部会について準用する。

4 運営委員会は、その議決により、部会の議決をもって運営委員会の議決とすることができる。

（関係者の出席）

第19条 運営委員会及び部会は、必要があると認めるときは、委員以外の者に調査若しくは検討を依頼して報告を求め、又は会議に出席させて説明若しくは意見を聴くことができる。

（その他）

第20条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附 則

（施行期日）

1 この規則は、条例の施行の日から施行する。ただし、第7条、第15条から第19条まで及び附則第3項の規定は、公布の日から施行する。

（岐阜市NPO・ボランティア協働センター条例施行規則の廃止）

2 岐阜市NPO・ボランティア協働センター条例施行規則（平成16年岐阜市規則第40号）は、廃止する。

（準備行為）

3 条例附則第3項の規定により条例の施行前において行われる使用許可に係る手続その他必要な行為は、この規則に定める手続の例による。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

（施行期日）

1 この規則中第1条の規定は公布の日から、第2条の規定は平成31年10月1日から施行する。

（経過措置）

2 第1条の規定による改正後のみんなの森 ぎふメディアコスモス条例施行規則第4条の3第1項の規定の適用については、平成31年6月30日までの間に限り、同項第1号アの規定中「8日」とあるのは「10日」と、同号イの規定中「23日」とあるのは「25日」とする。

3 第2条の規定による改正後のみんなの森 ぎふメディアコスモス条例施行規則の規定は、同条の規定の施行の日以後に行う使用許可に係る使用料について適用し、同日前に行う使用許可に係る使用料については、なお従前の例による。

別表（第8条関係）

1 多目的ホール

区分		単位（午前、午後、夜間 各1回につき）	使用料
ピアノ	グランドピアノ（国産）	1台	4,070円

備考 ピアノの使用料は、移動又は調律に伴う費用を除く。

2 ロッカー

区分	単位	使用料
大	1か月	300円
小	1か月	150円